

2016年6月24日

【「サーブ」ブランド 2017年に消滅】の記事に関して

平素は、「サーブ」をご愛顧賜り誠にありがとうございます。

一部報道されておりました【「サーブ」ブランドの消滅】に関してお知らせ致します。

元来、サーブの商標権はスウェーデンの航空機・軍需品メーカーである サーブ AB 社(Saab AB) が、それを保有しています。

2011年12月19日に、サーブ・オートモービル AB 社が破産申請し、サーブの車両生産および販売権利は、新規に立ち上げられた ナショナル・エレクトリック・ビートル・スウェーデン社 (NEVS)が買収し、それを有する事となりました。その後、NEVSは、資金、人員の強化を図りつつ、サーブ車両を再生産する体制を整えております。

今年6月22日の NEVS 側の発表では、2017年内に、サーブ 9-3 モデルをベースとした電気自動車 (EV) を、旧サーブ・オートモービル AB 工場であるスウェーデン・トロールハッタン及び中国で生産すると表明しました。

一方、NEVS は上記の航空機・軍需品メーカーであるサーブ AB と、当該 9-3EV に「サーブ」の商標 (ロゴ等) の使用許可を交渉して参りましたが、それは叶わず、現時点では、新規に NEVS にて生産する車両は「NEVS」の商標にて生産販売する予定となりました。

確かに自動車製造会社のサーブ・オートモービル AB 社が破綻し、今回 サーブ・ロゴ が今後生産されるサーブ車両には使用は出来ない状況とはなりましたが、サーブのパーツ販売会社の ORIO 社は健全な運営を継続しており、当社 PCI は ORIO の正規輸入販売会社としてサーブ・パーツを滞りなく輸入販売を継続しております。

報道にて「サーブ」ブランド消滅が案内され、皆様にはご心配をお掛け致しましたが、サーブ・パーツは、確実に供給を継続しておりますので、どうぞお安心いただけます様、宜しく願い申し上げます。

ピーシーアイ株式会社